

平成 20 年度 第 3 回沖縄県がん診療連携協議会 相談支援部会議事要旨

日 時：平成 21 年 1 月 16 日（金） 15:00～

場 所：琉球大学医学部附属病院 がんセンター

出席者：5 名

島袋全哲（沖縄県南部福祉保健所健康推進班）

樋口美智子（那覇市立病院）、金城尚美（沖縄県立中部病院）

石郷岡美穂（琉球大学医学部附属病院 医療福祉支援センター）

増田昌人（琉球大学医学部附属病院 がんセンター）

欠席者：1 名 仲村実和子（北部地区医師会病院）

陪席者：1 名 西田悠希子（琉球大学医学部附属病院 がんセンター）

[報告内容]

1. 平成 20 年度 第 2 回相談支援部会議事要旨について（資料 1）

協議に先立ち、平成 20 年度第 2 回沖縄県がん診療連携協議会・相談支援部会議事要旨が承認された。

2. 平成 20 年度 第 2 回沖縄県がん診療連携協議会報告について

樋口委員より、平成 20 年 12 月 19 日に行われた第 2 回沖縄県がん診療連携協議会にて「がん相談支援室の環境整備・人材育成」、「セカンドオピニオン受診サポートプロジェクト」について提案したことの報告があった。

3. 平成 20 年度 「第 1 回沖縄県がん相談支援員実務者研修会」について

樋口委員より、資料 2 に基づき平成 21 年 1 月 14 日（金）に行われた「第 1 回がん相談支援実務者研修会」について報告があった。研修会終了後のアンケートを基に研修会の改善点について話し合わせ、委員より事例を含めた研修会を行うことで、よりケースについての理解が深まるのではないかとの意見が挙げられた。アンケートの自由記載コメントでは、今後取り上げてほしい研修内容として、各がん種についての講義や事例検討（紹介）などの意見があった。

増田委員より、研修会で使用された資料を部会のホームページに掲載してはどうかとの意見が挙がり、資料提供者の許可が得られ次第掲載することが了承された。

[協議内容]

1. 今年度の事業計画について

セカンドオピニオンリストの作成、がん相談支援実務者研修会の開催、がん相談のデータ解析を行うための拠点病院共通の相談記録用紙の作成については実施されたことが確認され、まだ実施されていない内容については年度内に実施できるよう申し合わせた。

2. 協議会への要望について

協議会へ提案した 2 つの提案事項①「がん相談支援室の環境整備・人材育成」、②「セカンドオピニオン受診サポートプロジェクト」について検討を行った。②の「セカンドオピニオン受診サポートプロジェクト」の実現に向けて、再度、対象者、利用条件等の検討が必要ではとの提案があり、次回の部会までに内容を精査し、3 月に開催される協議会に提案することが了承された。

3. 相談記録様式について

参考資料4に基づき相談記録用紙について、再度4拠点病院で項目について確認し、がん相談の新規・再開のフェイスシートとして使用されることが了承された。平成21年の1月分から遡って、がん相談支援センターで受けた相談を院内、院外別に統計をとり、毎月の部会・協議会で報告することが了承された。

増田委員より、次年度から沖縄県医療ソーシャルワーカー協会に加盟している医療機関にも共通の相談記入シートを使用してもらうことで、沖縄県内のがん相談のより詳細な統計が取れるため、加盟している医療機関に使用してもらうよう働きかけてみてはどうかとの意見が挙げられた。

4. がん相談の定義について（統計を取る際の申し合わせ事項）

1. がん相談支援センターで受けた相談（自院の入院・通院患者を除く。自院がん患者の分は、通常相談業務の統計として別掲で出せるようにしておく）
 2. 現在治療中等のがんに関する相談でなくても既往にがんの病名がついている患者の生活相談も含める
 3. がんに関する相談を受けた後、他職種への引き継ぎを行った場合は終結とする
- 上記の内容について、がん相談の定義とすることが了承された。

5. 部会委員選任について

相談支援部会の委員として患者、患者家族および患者遺族の委員として適任と思われる方に対して、部会への参加を打診することが申し合わされた。

6. 次回開催日について

第4回相談支援部会 平成21年2月20日（金）

第5回相談支援部会 平成21年3月13日（金）に開催されることが了承された。

7. その他

セカンドオピニオンについて

増田委員より、セカンドオピニオン受診率の向上に向けて、相談支援部会でバックアップして欲しいとの提案があり、4拠点病院の医師・患者を対象としたアンケートを取ることが了承された。内容については年度内に検討し、次年度にアンケートをとることが了承された。

臨床心理士等の配置について

石郷岡委員より、がん相談支援の一環として心理カウンセリングが受けられるよう、臨床心理士等の配置について提案があり、今後の部会の協議事項として協議することとなった。